

JIMIN Nagano

2025
Autumn

令和7年度9月補正予算

一般会計

74億6322万円を可決

◆県立高校再編に伴う施設整備や児童生徒の増加等に対応するための特別支援学校の施設整備を実施

教育環境の整備
1億4032万9千円

◆持続的な賃上げを行うための生産性向上に資する設備投資や人材育成を行う中小企業者等を支援
◆スタートアップ・エコシステムの強化に向け、支援戦略を策定するとともにPR強化等を実施

賃上げ環境の整備・スタートアップ支援の強化
4億6098万7千円

主要事業の例



県より、今般改定した「長野県物価高騰・米国関税措置支援パッケージ2.0」に基づき、賃上げ環境の整備やスタートアップ支援の強化に取り組みとともに、医療提供体制や教育環境の整備を実施するほか、ツキノワグマ対策の抜本的強化や大雨・濁水等の災害への対応など、県民生活の安全・安心の確保等に必要補正予算案74億6322万円が提案され、全会一致で可決しました。

また、自民党県議団からは10名の議員が一般質問に立ち、全国知事会長に就任した阿部知事の取組方針、食肉施設閉鎖への対応、地域の活性化、公共交通、医療福祉、教育問題、適切な行政運営など、幅広く県政課題について知事等と活発な議論を展開しました。

◆県立高校再編に伴う施設整備や児童生徒の増加等に対応するための特別支援学校の施設整備を実施

◆政策医療における必要な病床数を適切に確保するための新たな取組として、身体病気を併せ持つ精神疾患の方も安心して医療を受けられるよう、病院の受入体制整備を支援

医療提供体制の整備
4462万5千円

◆ツキノワグマ対策の抜本的強化
◆被書防止するため、捕獲対策・監視体制を強化
◆災害への対応
◆被災した道路、河川、砂防施設、森林、農業用施設等の応急対策、復旧工事等を実施
◆市町村が行う濁水や降ひによる農作物被害対策に対し助成
◆安全・安心な県土づくりの推進
◆頻発・激甚化する災害への備えや安全・安心な交通の確保に向け、砂防施設等の防災・減災対策や街路整備を推進
◆橋脚が進んでいる道路インフラを集中的に修繕するための予算を増額
◆埼玉県八潮市の道路陥没事故を受け、大規模下水道管路の特別重点調査を実施

県民生活の安全安心の確保
62億814万4千円

◆私学助成の一層の拡充を求める意見書
◆地域における食肉流通体制の維持を求める意見書
◆地方議会議員の厚生年金加入のための法整備を求める意見書
◆上下水道管の老朽化対策の更なる推進を求める意見書
◆療育手帳制度の運用の統一化を求める意見書
◆持続可能な地域医療体制の確保に向けた支援の強化を求める意見書

自民党県議団の発議により可決した国への意見書

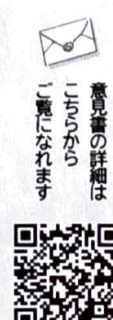
- 私学助成の一層の拡充を求める意見書
- 地域における食肉流通体制の維持を求める意見書
- 地方議会議員の厚生年金加入のための法整備を求める意見書
- 上下水道管の老朽化対策の更なる推進を求める意見書
- 療育手帳制度の運用の統一化を求める意見書
- 持続可能な地域医療体制の確保に向けた支援の強化を求める意見書

各種団体との県政等懇談会

自民党県議団では自民党長野県支部連合会と合同で、9月17日・19日の3日間、各種産業・地域支部など29団体と懇談会を開催しました。医療・福祉・商工・運輸等様々な分野の皆様から来年度の国・県の予算や施策に対する要望をお聴きし、意見交換を行いました。これを踏まえ、県議団として国や県に対し要望活動を実施するとともに、県議会での議論に活かしてまいります。

一政調会視察

政調会では、7月22日、松本市・安曇野市・塩尻市において、議会での論点に関係がある3企業を視察しました。県下最大の畜産が、閉鎖が予定される県長野県食肉公社様の現状を、高品質の県産米を最新の技術で精米し出荷までを一貫して行う株式会社長野県産米株式会社、県との共創・協働により信州F・POWERプロジェクトを推進する綿半ウッドパワー株式会社、意見交換をさせていただきました。県政課題の解決に向けて、現場主義で取り組んでまいります。



意見書の詳細はこちらからご覧になれます

- 高等学校授業料無償化制度の拡充を求める意見書
- 危険鳥獣による被害防止対策の更なる充実を求める意見書
- 違法な生活保護費減額による被害の速やかな回復を求める意見書
- 米の安定供給に向けた取組の強化を求める意見書